



Chartered April 11.1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Hideki Hafuto 〒659-0023 11-13 hama-cho Ashiya Hyougo.JAPAN
 Mail : hafuto@kobe.zaqa.jp Tel 0797-31-8829
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Poul V Thomsen
 全ての世界に出て行こう Go Ye into All The World:
 アジア地域会長 岡野泰和
 未来を始めよう、今すぐに Start Futur Now
 西日本区理事 高瀬稔彦
 志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう。
 Attend Club Meetings With a clear motive the most of them.
 六甲部部長 山田滋己
 さらに交流 さらに国際 さらに活発な六甲部へ
 More further interactive & international and we move the
 Rokko Districort move active
 芦屋クラブ会長 羽太英樹
 いざ立て、20年をめざして

会 長 羽太英樹
 直前会長 島田 恒
 副 会 長 福原吉孝・堤 清
 書 記 柏原佳子・堀江哲次
 会 計 桑野友子
 監 事 田舎庸男
 連絡主事 藤田良祐
 六 甲 部 五十嵐かほる(メネット主査)

2

Feb, 2014
 201号

TOF 例会に想いをよせて

地域奉仕・環境事業委員 上野恭男
 ラマダンはイスラムの断食月で、食事を絶って慈善に励む習
 わしです。

ワイズメンズクラブも2月はTOFを実施して、国際協会を通
 して貧困と飢餓に苦しむ人々のために献金をします。
 生雲文枝地域奉仕・環境事業主任の掲げる今期の目標
 は、東日本大震災支援、CS・TOF・FF 資金への理解を
 深めること、ロールバックマラリア国際統一事業へ蚊帳を送
 る事業に理解を！などです。

その主たる事業計画は以下の通りです。(1人当たり)

- CS 献金(年賀はがき当選切手)目標 1,500 円
- TOF 献金の目標 1,200 円
- FF 献金の目標 800 円
- 東日本大震災復献金目標 1,200 円
- 「ロールバックマラリア」800 円

芦屋クラブでは、TOF 例会で絶食はしませんが、食事を小
 食にして TOF の心を想いながら例会をしてきました。

食前感謝の祈りで、満身に食事が出来ない人々のために
 祈ります。キリストの愛の心をいただいて活動するワイズメン
 ズクラブの大きな祈りでもあります。TOF に心を寄せて、2月
 を過ごしたいものです。

今月の聖句

あなたは祈る時、自分の部屋に入り、戸を閉じて、隠れた所
 においてになるあなたの父に祈りなさい。すると隠れた事を見て
 おられるあなたの父は、報いて下さるであろう。……断食をす
 る時には、自分の頭に油を塗り、顔を洗いなさい。それは断食
 していることが人に知れないで、隠れた所においてになるあな
 たの父に知られるためである。すると隠れた事を見ておられるあ
 なたの父は、報いて下さるであろう。 マタイ 6:6 + 6:17

2月第1例会(TOF)プログラム

と き: 2014年2月19日(水)19:00~21:00

と ころ: ホテル竹園芦屋3F

司 会: 藤川晃成ワイズ

受 付: 桑野友子ワイズ・畠中由圭メネット

1. 開会点鐘 羽太英樹会長
2. クラブソング斉唱 一同
3. 聖書朗読 羽太英樹ワイズ
4. 食前感謝 都筑省三ワイズ
5. 食事・歓談
6. 次期役員&事業委員選考 福原吉孝次期会長
7. 1月第2例会議事録承認 羽太英樹会長
各事業委員報告
8. YMCAニュース 藤田良祐連絡主事
9. 誕生祝い 羽太英樹会長
堤 清ワイズ
10. 閉会点鐘 羽太英樹会長

1月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 累計
メンバー	12名	出席者	12名	
ビジター	19名	メイクアップ	4名	
ゲスト	2名	合 計	16名	
メネット	2名	在籍者	19名	
コメット	0名	(内広義会員1名)		
合 計	31名	出席率	88.9%	

1月第1例会報告

日時: 1月15日(水)19時~21時
場所: ホテル竹園芦屋 3階 コスモスの間
司会: 上野恭男ワイズ
出席者

メンバー: 五十嵐政二、かほる、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、篠坂幸彦、都筑省三、堤 清、羽太英樹、畠中光成、由圭、福原吉孝、坂東幸子、藤田良祐

ゲスト・ビジター: 今井鎮雄 YMC A 名誉顧問、橋本正晴、和子、大塚彰信、京極美栄子、山本洋子、佐野 睦、鈴木誠也、山崎往夫、斎藤 勲、山本常雄、岩田健司、坂根 新、武田寿子、佐伯一丸、中村 剛、杉本隆人、堀陽平リーダー

定刻19時に緊張感を持ちながら開会、今井顧問を囲むような形に席につき、型通りに司式が進みました。

堀陽平 YMC A リーダーのリーダー研修会報告が冒頭にあり、全国のリーダーとの交わりの中でお互いを知り交流の輪が広がって、自分にとって今後人脈を生かしていきたいと報告しました。

会食は竹園での最上級の和食、今日はラッキーと多くのビジターに説明し笑いを誘いました。

いよいよ、今井鎮雄顧問の話です。略歴を紹介しましたが、今日のビジターは顔見知りも多くリラックスした雰囲気のもと終始立たれて話されました。



まず、生い立ちですが、満州でクリスチャン系の幼稚園に入園したこと、敗戦で内地に帰り縁あって同志社大に入るも希望する神学部ではなく法学部に入ったそうです。学徒出陣では、歩くのが苦手と海軍を選択したとのこと。ミンダナオ島、上海、台湾などの基地を転々とし海軍中尉で上海から

帰国した。同志社大に復学し就職では社会奉仕関係にと希望して神戸の生協を紹介され、訪れた結果、即日組合でのコミュニティ・助け合いの気持ちで臨むことなど職員の教育を任せられたそうです。自転車で伊丹、六甲西など走り回り、神戸 YMC A に出会った。時の総主事本庄さんでしたが、YMC A の理事はすべて神戸ワイズメンズクラブのチャーターメンバーだったということでした。

その後、YMC A に飛び込み就職した直後、10カ月アメリカへ研修に派遣され、帰国時は朝鮮戦争のさなかでした。それから神戸 YMC A で本庄総主事を支え神に支えをいただき今日があると思うと述べました。まさに信仰に生き、支えられた93年間であったのかと思ひめぐらせる講話でした。

今日の例会は昨年武田 YMC A 前理事長の感謝会のおり、芦屋クラブに是非行きたいとの話を伺い実現したのですが、

神戸 YMC A につながるワイズメンが大勢参加いただき嬉しい例会となりました。

1月新年例会は、華やかに開会し定刻に無事に終了しました。

上野恭男

ホームビジットをしました

1月31日、神戸 YMC A 日本語冬期集中プログラムの参加者、台湾の若い女性5名を迎えました。三宮からの車中もまことに賑やかで、「はい、ここから芦屋で〜す」「アシア!」「アアシアワガ〜」「アシアカワ〜」「カワ、river?」「そう、芦屋+かわ、アシアガワ」と黄色い声が飛び交う中、芦屋川を渡って畠中さんと合流、埋め立てた新しい芦屋をまわって、4時半、私宅へ到着しました。

芦屋ワイズの広報班お二人の協力も得て、ほんの形ばかりですが茶道体験をしていただき、その後お鍋を囲み、和やかな楽しいひとときでした。「日本語、勉強するは東京、大阪、神戸、どこ、良いですか?」「もちろん神戸ですよ」などと勝手に薦めたりして話はずみ、今思うと、なぜあんなに「ことば」が通じ交流が出来たのか不思議なくらいです。皆、明るく聡明で、すぐにうちとけ、とても始



めて会ったとは思えないかわいい若者でした。わずか3時間の滞在中、時間配分が誠にまづかったと受け入れ側としては



大いに反省しています。さあもう帰る時間だよと促しても、もうちょっとと立ったまま食べる手も休めずおしゃべりも盛り上がり、結局、



願うばかりです。

五十嵐政二、かほる

さあ！飲んでしゃべろう！

毎年新春のYYフォーラムに参加して、ユースリーダーの青年たちの元気をもらってワイズの一年を始めています。今年は「ワールドカフェという形式でコーヒーを片手に飲んで、しゃべって！楽しもう！わたしのSNS あなたは？」という案内をいただき、何か面白そうな予感がして参加した。開会セレモニーはいつものように礼拝で始まり、古澤牧師の話でフォーラムの語源を知った。市場とか集会とかいう意味であるとか…聖書使徒行伝に「アピフォルム」と言う地名が登場するが、ローマ帝国アッピア街道の市場・宿場町のようだ。その後、関係者の挨拶や参加者紹介があり、5グループに分かれてコーヒーを飲みながらリラックスしてしゃべる時を過ごした。



大きなサイコロの目に色んなテーマが書いてあり、出た目(テーマ)でおしゃべりするという趣向である。最初は「恋愛」と出た。20代から70代まで幅広い。ワイズの面々は昔を思い

出しながら、青年は身近な面から語り合った。二回目は「プチ自慢」と出た。みんなそれぞれ自慢を披露し楽しめた。最後にSNSで言葉あそびを考えてグループ・プログラムは終わり、閉会セレモニーへと進んでいった。参加者は総勢90名余り、芦屋クラブからは福原、上野、島田、篠坂、羽太、桑野、柏原各ワイズと島中メネットの8名が参加した。
羽太英樹

新春YYフォーラムに参加してきました

2014年1月11日(土)新春YYフォーラムに参加した。当日のテーマは「さあ！飲んでしゃべろう！」というテーマでボランティア、ワイズメンクラブ、ユースリーダ、幼稚園の若い先生方、職員の方々が集い老いも若きもお喋りを楽しんだ。プログラムにそって開会礼拝、挨拶があり各グループに分かれて開始した。

テーマは、「実は私…なんです」。や「恋愛」について等々多岐に渡りお喋りをした。面白かった恋愛というテーマの質疑を報告したい。

今、おつきあいしている女性から結婚すべきかどうかの真剣な相談となり、結婚を決断する大事な点は、「まず両親や周りの人の反応を聴いて判断するのが望ましいのでは…」といった先輩の女性からの真剣なアドバイスがあり、「そうですね！」と同意のある結婚したばかりの連絡主事夫人に求めたら「そうです。その通りですよ！」との回答があり、ご主人を両親に紹介した時を思い出しながら、「結婚した主人が、両親と初めて会った時、ドキドキもせず、絶対大丈夫と…信じていましたし、安心していました…」と気恥ずかしそうに頬を染めながら報告されていた。ご主人は素晴らしい男

性であり、いい恋愛をされていたのですね…ご主人の自慢話をご披露された様でもあった。婚相談した女性の感想は、「貴女はご主人をととても愛しているのですね…ごちそうさま！…」であった。この様に面白く、懐かしい思い出が語られた。

その後、全員で集まり、それぞれのグループから発表があり、ユーモアたっぷり、笑いと拍手の中、グループの報告を楽しんで終了となった。若い人たちと話が出来るといい機会だったと思う。楽しい一日であった。

福原 吉孝

「六甲部4クラブ合同例会」に参加

1月11日(土)神戸YMCAYYフォーラム終了後、「グリーンヒルホテル神戸」において「4クラブ合同例会」が催され、芦屋クラブから6名(羽太、上野、福原、柏原、桑野、篠坂、



各ワイズ)が参加。山田滋己六甲部部長の挨拶で始まり、ワイズソング・聖書朗読・祈禱を終えた後、YMCAユースによる「全国リーダー研修会(京都)」の報告があり、続いて中道

基夫神戸YMCA理事長により、YMCAの課題と可能性)をテーマに

世界最大の青少年団体であるYMCAだが、日本YMCAとしても青少年課題において十分に答えられているだろうか。

今後のYMCAのあり方、使命(ミッション)欠けているものは社会的責任としてのスローガン・PRを…。

アメリカYMCAの実態…等、今後の方向性をスピーチされました。引き続き会食・懇談に入り、各クラブのアピール、神戸ポートクラブ大野勉ワイズによるギター演奏と、YMCAユースを交えたソングで会場は和やかに新年のスタートを…。

篠坂幸彦

「アジアユースコンボケーション(AYC)西日本区報告会」

去る1月25日(土)ホテルクライトン新大阪において、昨年8月フィリピンマニラで行われた「アジアユースコンボケーション」の報告会が開催された。芦屋クラブからは3名(柏原、桑野、篠坂 各ワイズ)が出席。総出席数は104名(AYC参加ユース10名含む)を数え、AYC参加ユース達により入念に企画された素晴らしい報告会は実にわかり易く、その都度会場から暖かい拍手が送られた。報告内容の一部をピックアップすると、

ユースの可能性は“無限”に広がっているという大切なことを教えてくれた。

英語が話せることの重要さを身にしみて感じた。

ワイズの方々に育てられた者として、いかにユースを若い時から育てることが大切かを感じた。

大学の単位を2つ落としたが、それ以上に価値ある体験が出来た。

帰国後フェイスブックでフィリピンの人達と連絡をとっている。……等々の個人スピーチがあり、その後、参加ユース全員がフィリピンで披露したダンスを再現するパフォーマンスがあり、今回のAYCに参加出来たことの感謝の意をワイズメンズクラブに対して述べ、報告会は終わった。最後に、松本武彦 西日本区次期理事、岡野泰和 アジア地域代表、正野忠之 Yサ・ユース事業主任、各氏のあいさつがあり、閉会となった。 篠坂 幸彦

2014年1月 第2例会議事録

1) 今後の第1例会予定

2月19日(水) 事務例会・・・次期会長福原吉孝ワイズ 広報主査羽太英樹ワイズの承認

3月19日(水) メンバーズスピーチ 渡辺倫子ワイズ 「西安・・・」 題未定

4月以降の計画(スピーチテーマ)は別途検討する。(候補テーマとして東日本震災サポート、芦屋市防災計画、留学生スピーチ、タイワークキャンプ、ミャンマーサポートなど考えられるが別途とする。)

2) 留学生交流会 ……2月5日(水) ブルーミンモード 18:00～20:00

クラブメンバー集合は17時。準備・会場設営を行う。ポトラック料理(各ワイズ) 名札用意(羽太ワイズ) 飲物:ビール、ワイン、ウーロン茶、紅茶(桑野、上野ワイズ) その他:紙皿、紙深皿、紙コップ、スプーン、ナプキン、割り箸など(桑野ワイズ) 別途メールでクラブメンバーへの周知・連絡を行う。

3) 桑野会計より12月会計・クリスマス祝会会計報告がなされ、承認された。

4) みどり作業所支援報告・・・篠坂ワイズの家庭教師のレポートあり。篠坂ワイズへ クラブから交通費を支払うとともに 有志で感謝会を2月第2例会後に行う。

5) チャリティ・ワイン 2月7日・・・参加者 五十嵐政治・かほる、上野、柏原、各ワイズ

6) 学園都市クラブ20周年記念例会・・・2月15日 参加者 羽太、柏原、上野各ワイズ 補助金2,500円。

7) 六甲部ボーリング・・・2月8日・・・詳細連絡待ち

8) ネット支援金について・・・五十嵐かほる主査より協力の説明あり。芦屋クラブからの主査であり良い催しが実施されたので、クラブから追加支援金3万円を支出。

9) その他、報告等

- ・国際大会(インド・8月)
- ・ユースコンボケーション・・・報告会(1月25日)に篠坂ワイズが出席する
- ・会長・次期会長と水野総主事懇談会は2月21日
- ・ヤフーグループサービス(会員メール)が5月末に廃止になるので他社のサービスに乗り換える。(上野ワイズ担当)

1. 新センター工事進捗と三宮再開発進捗

脇浜の新センターの建設は、基礎工事が終盤となり鉄骨の組み上げが始まろうとしています。

三宮新会館については、会館の上層部を使っていただく協働事業者選定のプロセスに入っています。4～5月頃にはそのイメージが固まるものと思われます。新会館が建設されるまで、カレッジと本部事務局は新神戸アベニューの2階にスペースをお借りして業務を行なうことになりました。カレッジは4月に、本部事務局は6月以降に移転する予定です。

2. 日中韓ピースフォーラムと日中YMCA連絡委員会

1月21日(火)から23日(木)まで日中韓ピースフォーラムが広島YMCAの「コンフォレスト湯来」にて開催され、62名のユースやスタッフなどが集まりました。政治の世界では対立が深刻化する日中韓ですが、フォーラムでは広島平和公園への訪問やワークショップなどを通して、相互理解を深め、平和への課題を共有することができました。

3. 中国・成都YMCA総主事、来神

1月24日(金)～26日(日)まで、中国四川省の成都YMCAの総主事・華亦宝さんと二人の若いスタッフが、2008年に起こった四川大地震への救援金を神戸市社会福祉協議会が成都YMCAを通して贈ったことに対する感謝の表敬訪問として神戸を訪問されました。

4. 今後の予定

神戸YMCA・憲法を知る集いVol.2

「憲法ってそもそもなに？」という問いについて、人権の歴史を紐解きながら、分かりやすくお話しくださいます。

日時: 2月25日(火)午後7時～8時30分

場所: 神戸YMCA チャペル

参加費: 無料

主催: 神戸YMCA国際委員会・ミッション委員会・ユース委員会

編集後記

最近薦められ手にしているエッセイの中から「トロンとした形状の茗荷は「花茗荷」と呼ばれ、地下茎から出る花穂、つまり茎から生まれてさあ、これから咲かせましょうと地面から顔を出したとたん、人間に摘まれその生命を閉じるのだ。

「パッションフルーツ」、訳して情熱果物。実はキリストの受難を意味し、花の形が十字架に架けられたイエスキリストの姿に似ていることからその名が付けられたそうである。そうとわかったところで美味しそうなイメージしか浮かばない。マンゴ、パイア、はいかにも南国のトロピカルな香りが名前からにじみ出ているが、パッションフルーツと言うと御先祖はたしかにジャングルなのだが、ニューヨークに移り住んで三代目になりますって感じの都会的な雰囲気が漂う・・・つい笑いをさそう著者のタッチに本を閉じるのが惜しくて・・・ 柏原佳子